



2025年度

社会福祉法人 尚徳福社会 生麦保育園

毎日暑い日が続いた8月。暑くなる前に園庭に出ると、子どもたちは元気いっぱい体を動かして遊んでいます。まだ残暑厳しい日が続きますが、夏の疲れが出ないように体調管理に気をつけて過ごしていきます。今月は運動会があり、少しずつ運動会に向けての活動も取り入れています。みんなで楽しみながら、それぞれに達成感が味わえるようにしていきたいと思います。

みんなで遊ぶの楽しいね

最近、子ども同士の関りが増え、友達との会話や一緒にいることを楽しんでいます。友達が遊んでいると「入れて」と話しかけて仲間に加わったり、友だちと同じものを作りたいくて「どうやってつくったの」と聞きながら自分でも作ってみたり、真似っこしたりして一緒に遊んでいます。

またグループや大人数で一つの遊びを楽しむことも増えてきました。長いピタゴラスイッチを作るためにみんなで手を合わせて「エイエイオー」とかけ声をかけ協力しあったりすることもありました。

お互いの思いが異なり、うまくいかないこともあります。自分で謝ろうと思ったのに周りの子に注意されたり、素直に「ごめんね」が言えない時もあります。自分もお友だちも楽しい時間を過ごすことができるような気づきを大切にしながら、声をかけたり見守ったりしていきたいと思っています。

こんなのできたよ

折り紙、ぬり絵、工作遊びが大好きな子どもたち。

「パソコンって作れる?」「携帯電話を作りたい」と言って身近な素材を使って自分なりのイメージを膨らませながら色々な物を作って楽しんでいます。折り紙では本を見ながら自分でできるところまで頑張っています。カメラやお化け、魚やとりハートなど頑張った作品はお家の方にプレゼントにすると大事そうにカバンに入れています。

製作では楽しかったプール遊びを題材に「浮き輪をつけて泳ぐ私」を作りました。お休みの子もいたのでやりたい子だけと考えていたのですが、久しぶりに登園した子が「僕も作りたい」「私の分はある?」と参加していました。そして、最後にみんなで画用紙をちぎって海を作ってくれました。

またハサミが上手に使えるように、自分で丸を書いてお金やチケットを作り、お店屋さんごっこが始まり、色々な楽しい遊びが生まれるようになってきました。



夏の間に食育でトウモロコシと枝豆の皮むきを何度か行いました。最初は「上手くむけない」と言っていた子も回を重ねるごとにどんどん上手になり、「もっとやりたい」「簡単だった」と楽しんでいます。是非、お家でも色々なお手伝いをさせてあげてください。お手伝いは自分も家族の一員であることを学ぶ大切な経験だそうです。できた時は「綺麗にしてくれて有難う」など具体的に褒めてあげてください。子どもたちは褒められるとまたやりたくなります。褒められたこと、経験する事で自信が生まれ、自信が生まれる事で新しいことにもどんどんと挑戦できるようになります。